

# 第83号 ぶれあい

## 一関市室根市民センターだより



### 「子ども土曜塾」 家族でつくろう！ 長〜いのり巻きに挑戦



2月3日(土)室根市民センター子ども土曜塾では「おうちのひとと一緒にのり巻きを作ろう！」を開催しました。のり巻き作りは、節分の時期に毎年開催している恒例行事で、以前は参加者全員で一本の長いのり巻き作りに挑戦していましたが、昨年度からは家庭ごとに長いのり巻き作りを行っています。

長くつなげた海苔に酢飯を敷き、きゅうり、かんぴょう、カニカマなど全8種類の具を順番に並べ、親子で呼吸を合わせて巻きあげました。各家庭で具材の並べ方などの工夫も様々で、出来上がったのり巻きを好みの長さにカットしたときには、きれいに仕上がった断面を見て歓声が上がっていました。

参加者からは、「おいしい、楽しかった」「家でこの大きさののり巻きはなかなか作れないので、一緒に参加できて良かった」などの声が聞かれ、一緒に作る楽しさも味わいながら行事となりました。

今回、大東高校の岩淵結衣さんが学校の授業で「地域を幸せにする活動」を行う一環としてスタッフで参加し、カローリングを使ったボーリングゲームを企画・実施してくれました。子どもだけでなく大人も熱中し、会場は大いに賑わいました。

岩淵さんには、他にも、室根こども園に竹灯りを飾る事業で、竹灯りの製作や設置のお手伝いもしてもらいました。

岩淵さん、ありがとうございました。



### 【西ノ沢・3区女性学級】 寒さに負けず！ 学びと交流

2月15日(火)西ノ沢女性学級では「健康教室」を開催しました。室根まちづくり協議会健康増進グループの奥野供子さんが講師を務め、18名が参加して百歳体操に取り組みました。

元気で過ごすために、普段の生活で気をつける事などの話を聞きながら、イスに座ったままでできる運動や、誤嚥などを防ぐための口の運動なども教わりました。

百歳体操で身体もほぐれ、健康について学びながら気持ちよくリフレッシュした教室となりました。

2月4日(火)3区女性学級では、地域の千葉和子さんを講師に「手芸教室」を開催し、19名の参加者が、アクリル毛糸を使ったカラフルなたわしを作りました。

様々な色のアクリル毛糸を組み合わせて編み、花やドレスの形をした可愛らしい作品がたくさんできました。

編み方でわからないところなどはお互いに教えあいながら進め、参加した皆さんで楽しく交流も深めました。



### 【室根市民センター】 お雛様 華やかに お目見え

室根市民センターでは正面玄関ロビーにお雛様を飾っています。地域の皆さんから寄付していただいたもので、7段飾りや8段飾り、オリジナル付きのものなど、色鮮やかな装束や装飾などで市民センターも一気に華やかになり、春らしい雰囲気です。

市民センターを訪れた人の目を楽しませていきます。

雛人形は桃の節句に合わせて3月上旬まで展示の予定です。ひと足早い春を感じに、ぜひ市民センターへお立ち寄りください！

### 行事予定 ※26日~翌月25日までの予定を掲載しています

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の行事が変更・中止となることがございます。

月日	行事内容	場所	時間
2月 26(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
4(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
9(土)	若者・子育て世代卓上ゲーム交流会	旧カフェー休み	18:00~21:00
3月 11(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
18(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
19(火)	空家講演会 『住みよいまちを維持するため～空家について考えよう～』	室根市民センター	10:00~12:00
25(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00

編集/発行：一関市室根市民センター  
〒029-1201  
岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1  
TEL. 0191-64-2347/FAX. 0191-64-3044  
E-mail: mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

【編集後記】  
年度末が近づき、春を待つ気持ちも相まって落ち着かない感じがしています。卒業や進学、就職など、4月に向けて準備の時期でもあるので、同じ気持ちている人も多いかもしれませんね。今年には桜の開花も早いのでは、とされているようですので、市民センターにひとあし早く飾られたお雛様と一緒に春を待ちつつ、年度末の慌ただしさを乗り切っていきたいと思います！  
(T.K)

# 文芸コンクール 受賞作品発表!

「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品(令和4年10月～令和5年9月)の中から各選者による選考のもと、優秀作品を決定し、2月24日(土)開催の室根地域まちづくり推進大会にて表彰式を行いました。今回受賞されました皆さんには、賞状と記念品をお贈りいたします。

お申し込みありがとうございました!

## 川柳 内田 正好 選

【優秀賞】  
武器を捨てて和解と合意のテーブルに  
加藤 光春 (令和四年 十一月投稿)

【優良賞】  
燕飛来今年は新築一戸建て  
昭和 小葉 (令和五年 五月投稿)

【優良賞】  
老妻に感謝の言葉言い出せず  
尾山 与太郎 (令和四年十一月投稿)

【優良賞】  
春光に鍬先光る九十路  
三浦 安幸 (令和五年五月投稿)

【佳作】  
通院後母との旅路気仙沼  
佐藤 可奈 (令和五年 六投稿)

【佳作】  
月毎に投句日近い九十歳  
小野寺 喜三郎 (令和四年 十月投稿)

## 短歌 佐藤 知男 選

【優秀賞】  
鮮やかな緑を見せて雑草の  
はびこる畑に今日も付む  
小山 富子  
(令和五年 七月投稿)

【優良賞】  
秋雨に萩の花房うなだれて  
明日を待たるる晴の天空  
三浦 安幸  
(令和四年 十月投稿)

【優良賞】  
雪散らし笑い転びて遊ぶ子を  
窓辺で猫が追いて呼び鳴く  
涼 月  
(令和五年 一月投稿)

【優良賞】  
鶯はいずこの山に引越すや  
待てど暮らせど未だ帰らず  
雷 風  
(令和五年 三月投稿)

【佳作】  
道の駅初売りくじで菜が当たり  
漬けてみるそば喜ぶ母祖母  
佐藤 可奈  
(令和五年 二月投稿)

【佳作】  
戦争をなぜするんだろ世界中  
共存共栄それが一番  
加藤 光春  
(令和五年 七月投稿)

## 俳句 村上 群青 選

【優秀賞】  
声よせて紡ぐ指揮棒夏の空  
佐藤 川古 (令和五年 七月投稿)

【優良賞】  
星月夜汽車の音するめがね橋  
小山 一扇 (令和五年 七月投稿)

【優良賞】  
むくつけし顔した我が日記買う  
加藤 光春 (令和四年 十月投稿)

【佳作】  
農耕に心和めり初音きく  
三浦 安幸 (令和五年 五月投稿)

【佳作】  
軒下に朱を増し並ぶ柿暖簾  
千 山 (令和四年 十一月投稿)

【佳作】  
役目終え残る案山子も安堵かな  
雷 風 (令和四年 十月投稿)

【佳作】  
嫁からと天の子に告げカーネーション  
小山 すゑ (令和五年 五月投稿)

今回受賞となりました作品について、各選者による講評付きで冊子にしたものを市民センター窓口にてご用意しています。また、3月上旬から市民センター内にも受賞作を掲示いたしますので、ご来館の際にはぜひチェックしてみてください。皆様からの新たな投稿もお待ちしております!

## 文芸(短歌・俳句・川柳)

12月26日～1月25日 投句

## 川柳 内田 正好 選

杖を忘れ目的の地まで行けません  
冷凍庫アイスの山がからっぽに  
矢越 尾山 与太郎

新年に復興願ひ祈る我  
挑戦だ辰のごとく昇るんだ  
折壁 昭和 小葉

兄急死あれよあれよの御葬式  
兄貴逝き心に穴がポツカリと  
朝御飯兄の居ぬ席ふと寂し  
矢越 加藤 光春

甥おひに服を着せようとすればぶん投げられ  
甥おひまけたコーヒの床拭きそうじ  
苦しくも意地で百杯わんこそば  
津谷川 佐藤 可奈

裏金に野暮な試案に墓穴掘り  
健康に百歳越える夢もあり  
津谷川 三浦 安幸

《選者詠》  
昇竜能登の復興応援を

## 短歌 佐藤 知男 選

日本にも虐しいたげられた人がいる

今なお続く部落問題  
戦争と云う歴史には終止符を  
平和と自由愛の力で  
矢越 加藤 光春

紅白に初日を享けて実南天  
サロン会餅搗き会の盛況に  
お母さん方は若さ振舞う  
津谷川 三浦 安幸

新春の空突く裸木動かずに  
芽吹く時まで耐えて待ちおり  
竹林を透かして見ゆる初日の出  
ただ毎日の無事を祈りぬ  
矢越 小山 富子

寒き日はこたつの中に根が張って  
ゴミ箱ですら遠くに見ゆる  
凍る身を湯船に沈め息つけば  
指の先から今日が溶けゆく  
千厩 涼 月

《選者詠》

せせらぎの音の聞こゆる湯旅館に  
寒の雨降り温しこの冬  
争ひと飢ゑし子ら載せこの星は  
回るを止めず今日も暮れゆく

## 俳句 村上 群青 選

もう逢えぬ人偲ぶるる賀状かな  
全身に日の当りくる大旦  
折壁 佐藤 川古

日本晴れ平和弥生の澄んだ青  
梅恋し未だ仙台の窓側の席  
折壁 小山 一扇

気前よき笑いもありて新年会  
歳重ね若さひるまず初詣  
津谷川 三浦 安幸

雪下ろす露天晒しの愛車かな  
来る年が良い年であれ第九聴く  
熱燗を「まずは一献」亡き兄へ  
矢越 加藤 光春

年明けて抱負と聞かれ転ばない  
小正月すぎて新たに前向きに  
折壁 小山 すゑ

《選者詠》  
賀状来る撥ねの鋭き龍一字



「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月25日が締切りとなっておりますので、郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。  
選者による添削ののち、選ばれた句が翌号に掲載となります。【例：3/25 締切分→5/1 発行号掲載】  
皆さんの投稿をお待ちしております!